

新たに抗菌加工が施された花粉・飛沫・乾燥対策メガネ

## 「JINS PROTECT」 11月18日（木）発売

スタンダードモデルは自然な見た目と度付き対応を兼ね備えた仕様に

株式会社ジンス（東京本社：東京都千代田区、代表取締役 CEO：田中仁、以下 JINS）は、新たに抗菌加工が施された花粉・飛沫・乾燥対策のためのフード付き機能性アイウェアシリーズ「JINS PROTECT（ジンス プロテクト）」を、2021年11月18日（木）より全国の JINS 店舗、JINS オンラインショップ（[www.jins.com](http://www.jins.com)）にて発売します。



JINS  
PROTECT  
PRO

目にもマスクを。

### 多くの支持を集める花粉・飛沫・乾燥対策メガネがより安心して使いやすく進化

2011年9月発売の「JINS MOISTURE」や2012年1月発売の「JINS 花粉 CUT」など、JINSの機能性アイウェアシリーズは、普段メガネをかけない人でも自然に取り入れられるデザイン性と、実証実験に基づいた保湿機能や花粉カット機能が評価され、多くの方にご愛用いただきました。2020年12月には「JINS PROTECT」としてシリーズをリニューアル。高い花粉・飛沫カット機能を持ったフラッグシップモデルとして新登場した「JINS PROTECT PRO」は、目への飛沫対策商品としてご活用いただき、発売開始1か月での販売数が計画比の4倍に達するなどご好評いただきました。

新型コロナウイルスの感染拡大以降、新しい生活様式のもとで衛生意識が高まっている昨今。機能性アイウェアとしてより安心してご使用いただけるよう、この度全ての「JINS PROTECT」シリーズの商品に抗菌加工\*を施して販売を開始します。また、スタンダードモデル「JINS PROTECT」はデザインを大幅に刷新。テンプルがスリムで普通のメガネのような自然な見た目が特長だった従来商品「JINS PROTECT SLIM」の形状を継承しつつ、度付きレンズ交換が可能なモデルへと進化しました。

\* レンズを除く

### 新たに抗菌加工が施されたほか、全商品防曇レンズ標準装備・度付き対応可能に

新しい「JINS PROTECT」シリーズは、花粉・飛沫対策に最適なフラッグシップモデル「JINS PROTECT PRO」、スタンダードモデル「JINS PROTECT」、お子様用の「JINS PROTECT KIDS & JUNIOR」、乾燥対策ができる「JINS PROTECT MOIST」の全4つのラインアップ、計8型11種で展開します。

フレームや鼻パッドなどの各パーツに、塗装や抗菌素材の練りこみによる抗菌加工を施し、一般社団法人抗菌製品技術協議会による認証マーク「SIAA マーク」も取得。機能性アイウェアシリーズとして新たな商品価値をご提供できるようになりました。

また今回より、すべての「JINS PROTECT」シリーズ商品にくもり止めレンズを標準装備したほか、すべての商品が度付きレンズへの交換可能になりました。マスクとも併用しやすく、より日常的に使える機能性アイウェアとしてぜひご利用ください。

## JINS PROTECT シリーズ 商品概要

- 【シリーズ名】 JINS PROTECT (ジンス プロテクト)  
【ラインアップ】 JINS PROTECT PRO (ジンス プロテクト プロ) : 2型3種  
JINS PROTECT (ジンス プロテクト) : 2型3種  
JINS PROTECT KIDS & JUNIOR (ジンス プロテクト キッズ&ジュニア) : 2型3種  
JINS PROTECT MOIST (ジンス プロテクト モイスト) : 2型2種
- 【発売日】 2021年11月18日(木)  
【価格】 JINS PROTECT PRO : ¥8,800(税込) 専用バンド付き  
JINS PROTECT、JINS PROTECT MOIST : ¥5,500(税込)  
JINS PROTECT KIDS & JUNIOR : ¥3,300(税込)  
※度付き単焦点クリアレンズへの交換は+¥2,200となります
- 【販売路】 全国の JINS 店舗、JINS オンラインショップ  
【URL】 <https://www.jins.com/jp/protect/>

## 「SIAA マーク」とは

一般社団法人抗菌製品技術協議会(以下、SIAA)が制定した抗菌のシンボルマークです。次の3つの基準を満たした製品に、SIAA マークが表示されます。

### ■ 抗菌性

抗菌加工されていない製品の表面と比較し、細菌の増殖割合が百分の一以下であり、耐久性試験後も抗菌効果が確認されること。抗菌性は国際標準 ISO22196 に準じて行われた試験の結果にもとづいて判定されます。

### ■ 安全性

SIAA が独自に決めた安全性基準を満たしていること。

### ■ 適切な表示

抗菌剤の種類、加工部位を明示していること。



無機抗菌剤  
塗装: フロント・テンプル  
織込: モダン・鼻パッド (PRO除く)  
・フードカバー (KIDS・JUNIORのみ)  
JP0123144A0001R~JP0123144A0004U

SIAAマークはISO22196法により評価された結果に基づき、抗菌製品技術協議会ガイドラインで品質管理・情報公開された製品に表示されています。

## JINS PROTECT シリーズ ラインアップ

### ■ JINS PROTECT PRO

肌当たりの柔らかい高密着の透明フードを採用。顔との隙間を限りなく減らすことで花粉・飛沫をカットする「JINS PROTECT」シリーズのフラッグシップモデルです。テンプルエンドに専用のバンドを装着することで、密着性をさらに高めて保持します。くもり止めレンズも標準装備。



### ・高密着の透明フード



### ・専用バンド



## ■ JINS PROTECT

花粉や飛沫の侵入を防ぐスタンダードモデル。テンプルがスリムで普通のメガネのような自然な見た目が特長だった従来商品「JINS PROTECT SLIM」の形状を継承しつつ、度付きレンズ交換が可能なモデルへと進化しました。くもり止めレンズも標準装備。

WELLINGTON



BOSTON



- ・ テンプルをスリムにデザインすることで自然な見た目に



JINS PROTECT (2020年発売モデル)



JINS PROTECT (2021年発売モデル)

## ■ JINS PROTECT KIDS & JUNIOR

お子様の顔のサイズに合わせて選べる KIDS と JUNIOR の 2 種類をご用意。フード部分に取り外し可能なラバー素材のフードカバーを付けることで安全にも配慮しました。くもり止めレンズも標準装備。

KIDS



JUNIOR



## ■ JINS PROTECT MOIST

フレーム内側に高保潤スポンジを内蔵したウォーターポケットを搭載。スポンジに含ませた水が少しずつ蒸発することで目の周りの潤いが裸眼に比べ約 20%アップ<sup>※</sup>。保湿によって目を乾燥から守ります。くもり止めレンズも標準装備。

SQUARE



OVAL



※ 当社調べ／実験環境での測定値  
JINS PROTECT MOIST OVAL 装着時

## 花粉・飛沫カット率について

2021年に行った専門家監修による最新の実証実験により、花粉・飛沫のカット率を計測。フラッグシップモデルである「JINS PROTECT PRO」は花粉最大95%カット、飛沫最大92%カットすることが確認され、他社花粉対策用メガネと比較して高いカット率を誇ることが実証されました。

	JINS		A社	B社	C社
	JINS PROTECT PRO <sup>※1</sup>	JINS PROTECT <sup>※2</sup>			
花粉カット率	95%	89%	85%	84%	87%
飛沫カット率	92%	80%	78%	76%	70%

※1：JINS PROTECT PRO WELLINGTON ※2：JINS PROTECT WELLINGTON

カット率・保湿率は全て当社調べ／実験環境での測定値。

環境やメガネのかけ方、顔の形などにより異なります。

カット率比較表の他社メガネはJINS PROTECT WELLINGTONと同種の製品を使用。

### ※実証実験詳細

#### ■花粉カット率について

- ・実験監修：医療法人社団 慶翔会 両国眼科クリニック 深川和己先生
- ・実験概要：アクリルケース内に固定した人頭模型の目の部分にフィルム試験片を設置。アクリルケース内にスギ花粉を飛散させ、眼の中心位置（直径3mm）に付着した花粉を顕微鏡で画像として取得後、画像解析により計測。各製品装着時と裸眼の状態を比較。

#### ■飛沫カット率について

- ・実験監修：ケイシン五反田アイクリニック院長内野美樹先生
- ・実験概要：飛沫・エアロゾル発生装置の正面60cmの位置に人頭模型を設置。装置を用いて飛沫を発生させ、発生直後(0~2秒後)に人頭模型の目の位置に飛んできた飛沫（粒径0.3μm以上）の個数をパーティクルカウンターを用いて計測。各製品装着時と裸眼の状態を比較。

#### ■保湿率について

- ・実験概要：恒温恒湿槽のアクリルケース内に固定した人頭模型にJINS PROTECT MOIST OVALを装着。平均気温約15℃平均湿度約15%の環境下で約10分経過後の目じり付近の湿度とアクリルケース内（外環境）の湿度を比較。